

# 組立・お取り扱い説明書

## ダンランセンターテーブル

TA-13



このたびは、当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この製品を末永く安全にお使いいただくために、この『組立・取扱説明書』を良く読み、正しくお使いください。また、この『組立・取扱説明書』を保管し必要なときにお読みください。

### 仕様

#### ■樹種

**メープル** メープルシロップのとれる木です。清潔感のある白い色と、つやのある木肌が特徴。硬く割れにくく、じっくり使い込むと独特の飴色に変わります。



**ウォルナット** くるみのなる木の仲間です。灰色がかったブラウン色で、高級家具材として人気があります。木目が変化に富んだ模様を描き、磨くと美しいつやが出ます。衝撃に強く、楽器などにも使われます。



※天然の素材なので、同じ材料でもそれぞれの表情は異なってきます。

#### ■塗装について

**オイル塗装** 使い込んでいくほどに深みを増していく塗装方法です。

自然の植物油をベースにしたオイルで、木の持つ風合いを保ちます。メンテナンスは、オイルを重ね塗りすることで簡単にできます。

▲シミやキズの原因となるため、熱いものや塗れたものは直接置かず布などを敷いてお使いください。もし水や油をこぼした際にはすぐに拭き取ってください。よく絞った布なら水拭きしても大丈夫です。

**■サイズ** W880×D570×H420mm

**同梱物** ワッシャー 4 枚、フェルト 4 枚

### ▲ 使用上のご注意

- ① ご使用前に必ずこの説明書を読んでください。
- ② 乱暴な取り扱いにはしないでください。安全性が低下する恐れがあります。
- ③ 危険ですので、使用目的以外には使用しないでください。
- ④ 破損の原因になるような過度な重量物などを載せないでください。
- ⑤ 座ったり、踏み台として使用したりしないでください。怪我や破損に繋がる恐れがあります。
- ⑥ 加熱した鍋、湯沸かし等を直接置かないでください。
- ⑦ 天板の端に手をついて荷重を掛けないでください。転倒する恐れがあります。

#### ■木の家具が苦手なものは？

直射日光や熱は家具を変形・変色させるおそれがあります。窓やストーブから離してお使いください。湿気は家具を膨張させたり、カビを発生させる可能性があります。壁からはなして置いたり、通気性を良くしましょう。



### お手入れ方法

#### 毎日のお手入れは？

→乾いた柔らかい布で拭いてください。

#### 調味料・お酒をこぼしてしまった…!?

→良く絞ったフキンで、すぐに拭き取ってください。

#### 乾拭きではとれない汚れには？

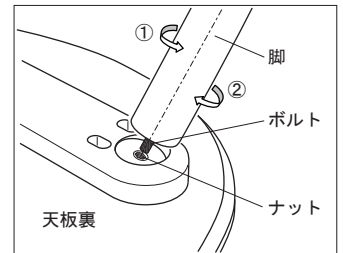
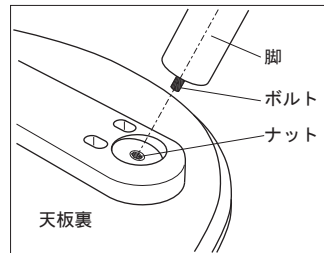
→石鹸水を浸した布で汚れを落とし、良く絞った布で洗剤分を拭き取り、次に乾いた柔らかい布できれいに拭き取ってください。



### 組立説明

#### ■脚の取り付け方

天板裏のナットに脚のボルトをねじ込んで組み立てます。



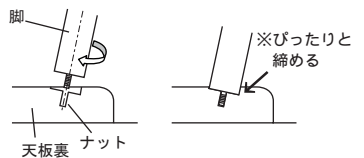
ナットは斜めの角度に入っていますので、脚の角度を合わせて取り付けして下さい。

①ボルトをナットに入れて、ゆっくりと逆回転して下さい。噛み合わせの良い場所でカタンと音がします。

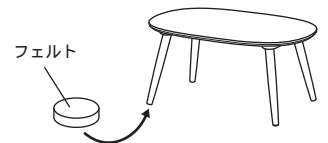
②角度に気を付けながらゆっくりと締めていってください。

その際、脚が天板裏の穴にぴったりと納まるようにしっかりと締めてください。

▲ 使用中には、脚が緩んでいないか時々点検してください。緩んだまま使用すると金具の破損につながりますので、締め直してお使いください。



フローリングなど傷のつきやすい床でご使用される場合は、同梱のフェルトを脚の裏側に貼ってお使いください。

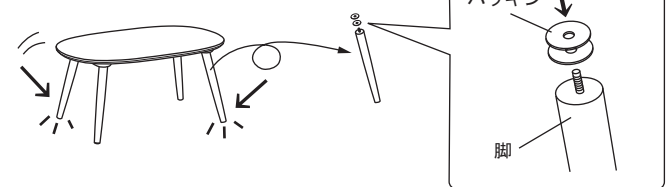


#### ■脚がガタついていたら…

##### ■ガタつきの原因

木材は天然の素材で製品になってからも呼吸をしています。お客様がお使いいただく場所の湿度により膨張・収縮し、それが座面の「反り」につながる場合があります。その結果、脚のガタつきが生じます。

##### ■調整の仕方



①平らな床の上でガタつきを見て、浮き上がる脚を確認します。

②浮き上がる脚の 1 本を取り外し、パッキンをボルトに通して、再度取り付けして下さい。ガタつきが改善されます。

ガタつきの程度によりパッキンの枚数を調整します。

#### ■お問い合わせ先 株式会社コサイン カスタマーサポート

〒079-8453 北海道旭川市永山北3条6丁目2-26  
TEL 0166-47-0123 / FAX 0166-47-7450  
<http://www.cosine.com>